

可憐な野の花たち

この先頭のテキストボックスに全文を貼り付けます。



ナガミノヒナゲシ

ナガミノヒナゲシの実が、背丈を揃えていたずら坊主の集まりのように、風に揺れている。

オレンジの花が突然いっせいに開き、春の訪れを知らされた気分になったのがついこの前のように思えるのだが……

もう五月なのである。

何年も前になるが、初めてこの花に出会った時、「もしかしてこれは

『罂粟』ではないのか？」と心底驚いたことを覚えている。恐ろしい麻薬・ヘロインが採れる、栽培禁止の植物ではないのかと思ったのだ。

後日、植物図鑑を調べ問題のないものであることを知る。また、実の形状から、「ナガミノヒナゲシ」ということも知った。

誘われて草むらをのぞき込むと、アカバナユウゲショウもここそこに咲いており、ホトケノザの口唇型の赤紫の花が輪を描いている。



アカバナユウゲショウ

キキョウ草はまだ顔を見せてくれない。

※「春の七草のホトケノザ」とは別種であり食べられません。



ホトケノザ



キキョウソウ

花の名前は、テキストボックスを重ねます。(文字白、枠線白、塗りつぶしなし)
すべての配置を整えたら説明文のテキストボックスの枠線を白色にします。(枠線なしでも OK)

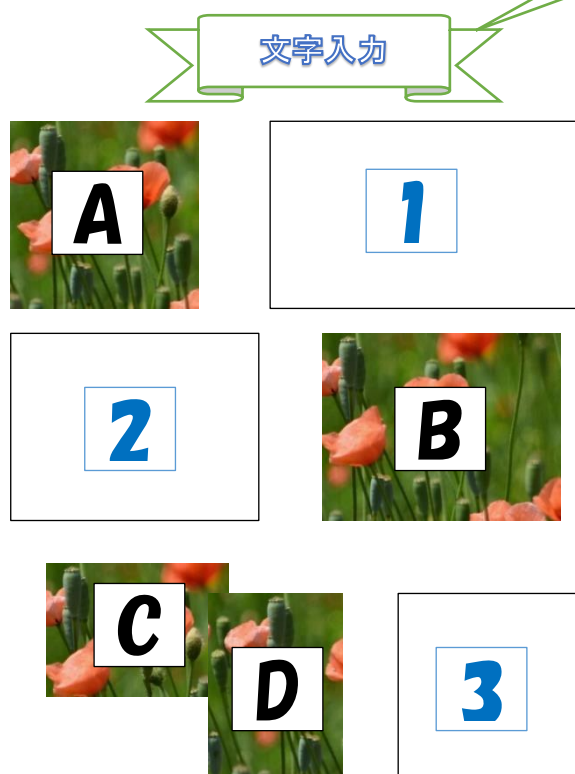
サンプルの文書を作ってみましょう

1. 用意するもの

- タイトルの図形(なくても可) 1個(本例では、図形「上リボン」の中に文字を入力)
- メインの写真 (A B C D) 4枚
- テキストボックス(1 2 3) 3個
- 長めの説明文(本例では約370字)

図形をクリックし文字を入れます。
フォントの種類、色、サイズ等を適宜変えます(図形のサイズも調整)

2. 仮配置する



3. テキストボックス1に、文章を張り付ける

4. テキストボックスのリンク

- 1 ⇒ 2 リンクの作成
- 2 ⇒ 3 リンクの作成

[リンクの作成]

- ① 1に文字を入力するが、入りきらない部分の文字が消える
- ② 1から2にリンクすると、上記の部分が2に表示される
- ③ 2から3にリンクすることで、2で表示しなかった部分が3に表示される

5. 各パーツのサイズや位置調整をし、テキストボックスの枠線を消す(完成)

- ◆テキストボックスを活用することで、文字や写真等の配置の自由度が格段に上がります。チラシや新聞の作成、年賀状のデザインにも応用してみましょう。
- ◆ここでは触れていませんが、写真等の「トリミング」、「文字列の折り返し」文章の「行間」や「文字間隔」の調整、なども重要なテクニックです。

三鷹市シルバー人材センター パソコン教室 0422-48-6721

〒181-0004 三鷹市新川 6-35-16

「広報みたか」の毎月後半発行号に、講座ご案内の募集広告が掲載されます。

ホームページもご覧ください

新設講座:「自分のやりたいことコース」「住所録」「家計簿」「チラシ」……